

報道関係各位

次世代を担うアーティスト・デザイナーを発掘・応援する、東京ミッドタウンの取り組みをお届けします！

## 「Tokyo Midtown Award 2012」 ～受賞作品、いよいよ発表間近！～ ニュースレター 第 3 号

今年開業 5 周年を迎えた東京ミッドタウン(事業者代表 三井不動産株式会社)は、街のコンセプトである「JAPAN VALUE(新しい日本の価値・感性・才能)」を創造・結集し、世界に発信し続ける街を目指し一環として、毎年、アートコンペとデザインコンペからなる「Tokyo Midtown Award」を開催しています。

過去 4 回の開催で、延べ応募者数約 5 千組の中から、<アートコンペ>では 15 組、<デザインコンペ>では 37 組の受賞者が生まれ、活躍の場を広げています。今年は、「Tokyo Midtown Award」開催 5 回目という節目を迎えるにあたり、若手の登竜門となるべく受賞アーティスト・デザイナーにさらなる活躍の場をご提供できるよう、コンペティション後の支援を強化していきます。

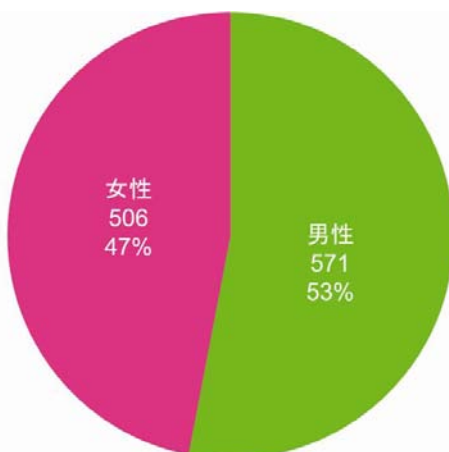
### <目次>

1. 「Tokyo Midtown Award 2012」<デザインコンペ> 募集状況
2. 「Tokyo Midtown Award 2012」<デザインコンペ> 過去の受賞作品について
3. 「Tokyo Midtown Award 2012」授賞式の概要及び受賞作品展示について
4. 六本木のデザインとアートと人をつなぐ WEB マガジンサイト「六本木未来会議」更新中！

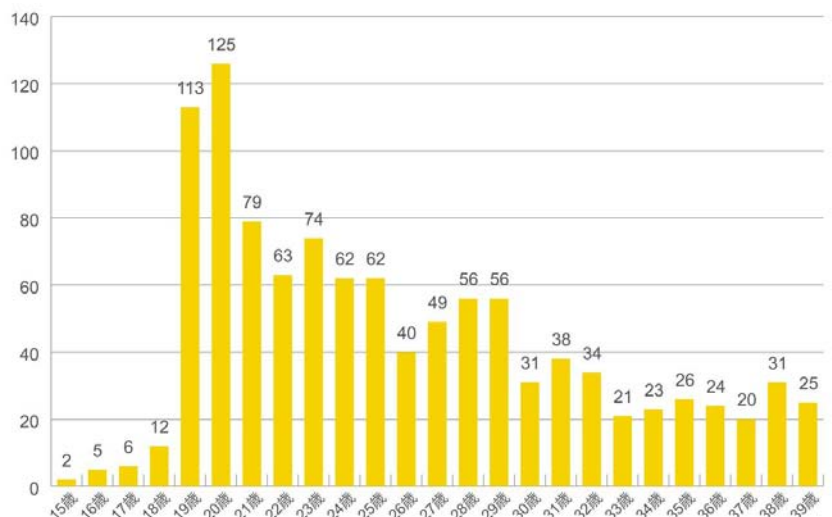
### 1. 「Tokyo Midtown Award 2012」<デザインコンペ> 募集状況

8 月 2 日に募集を締め切った<デザインコンペ>。今年は「安心」をテーマに募集し、1,077 点の応募がありました。審査基準は、①デザイン力、②提案(プレゼンテーション)力、③テーマの理解力、④消費者ニーズの理解力、⑤商品化の可能性。この基準を元に、8 月 23 日(木)に行われたプレゼンテーションシートによる書類審査を経て、グランプリ(1 点)、準グランプリ(1 点)、優秀賞(1 点)、審査員特別賞(5 点)が内定し、現在意匠権調査を行っています。受賞作品は 10 月 26 日(金)に行われる授賞式で発表されます。本レターでは、本年度の<デザインコンペ>の募集状況と傾向をいち早くご報告します！

#### <応募状況データ>



▲応募者男女比



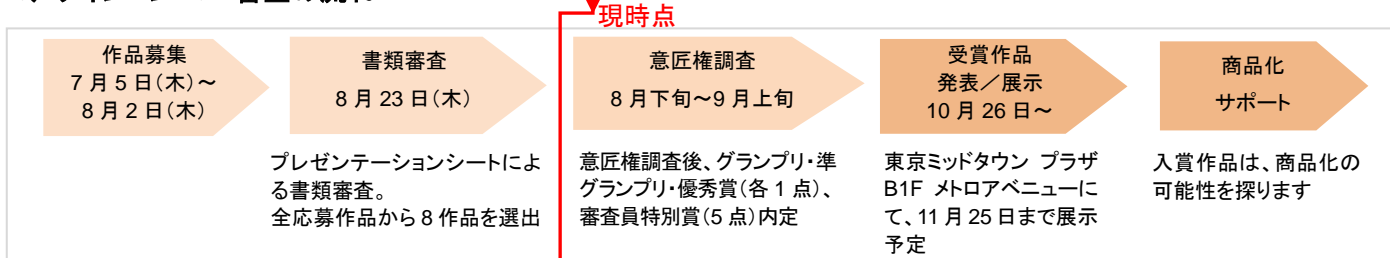
▲応募者年齢分布

## <今年の傾向について>

「昨年は震災が起こり、今年はテーマが『安心』ということもあり、防犯・防災を意識した作品が数多く見られました。提案された対象は、アプリや空間を含めて、日常の身の回りにあるもの全てといってよい広がりがあり、分野は多岐に渡っています。

提案が集中した分野には「照明」「食料品」「食器・台所用品」「絆創膏・衛生用品」「鍵・防犯」「アロマ・ロウソク」「クッション・ブランケット」「手紙」などがあります。また「手紙」に代表されるような、日常の気持ちを伝えたり、緊急時の連絡・情報発信のためのツールが分野を問わず多く見られました。「コミュニケーション」と「安心」が表裏一体であることが、これらの提案から感じられます。

## <デザインコンペ> 審査の流れ



## 2. 「Tokyo Midtown Award 2012」<デザインコンペ> 過去の受賞作品について

過去に「Tokyo Midtown Award」<デザインコンペ>で受賞した作品が商品化されています。

### 節電球(せつでんきゅう)

- 作家： 浅木翔、長砂佐紀子
- 価格： ¥1,050 円(税込)
- 賞： 「Tokyo Midtown Award 2011 デザインコンペ」東京ミッドタウン特別賞
- 販売店舗： 東京ミッドタウン内「Green DeLi」他  
※カメヤマキャンドルハウスオンラインショップでも販売中
- 販売元： カメヤマキャンドルハウス(カメヤマ株式会社)
- 商品概要： 「節電球は1日分のあかりを灯してくれるロウソクです。溶けてゆく節電球が、節電量を視覚的に教えてくれます。節電球を1つ使うことで、1日分の電気を節電できます。」※作家コメント



▲節電球

### 富士山グラス (フジヤマグラス)

- 作家： 鈴木 啓太
- 価格： ¥3,776 円(税込)
- 賞： 「Tokyo Midtown Award 2008 デザインコンペ」審査員特別賞 (水野学賞)
- 販売店舗： 東京ミッドタウン内「Green DeLi」、「THE COVER NIPPON」他
- 販売元： 菅原工芸硝子株式会社
- 商品概要： 世界中どこにいても日本を意識できる、ドリンクを注ぐと富士山ができてあがるグラス。赤富士や黒富士など注ぐものによって様々な表情を見せます。審査員・水野学氏デザインの桐の木箱入りで豪華な仕様です。



▲富士山グラス

上記作品の他にも、「Tokyo Midtown Award」<デザインコンペ>を受賞した作品が商品化されています。詳細は <http://www.tokyo-midtown.com/jp/award/design/product.html> をご確認ください。

### 3. 「Tokyo Midtown Award 2012」授賞式の概要及び受賞作品展示について

#### ■ 「Tokyo Midtown Award 2012」受賞作品発表・授賞式

【日 程】 10月26日(金) 16:30~17:30(予定)

【場 所】 プラザ B1F アート作品「意心帰」周辺

※当日の様子は Ustream で配信します。

#### 【受賞トロフィーについて】

「Tokyo Midtown Award 2012」の各受賞者には、今回の<アートコンペ>審査員でもある、メディア・アーティスト八谷和彦氏がディレクションしたトロフィーが贈呈されます。制作は、「Tokyo Midtown Award 2011」<アートコンペ>優秀賞を受賞したガラス造形作家、米元優曜氏が行います。東京ミッドタウンは、今後も「Tokyo Midtown Award」受賞者に、さらなる活躍の場をご提供できるよう、コンペティション後の支援を強化していきます。



▲ 昨年の授賞式の様子



▲ トロフィーのラフデザイン



▲ 八谷和彦(写真:米倉裕貴)



▲ 米元優曜

#### ■ Tokyo Midtown Award 2012 受賞作品展示

【展 示】 10月26日(金)~11月25日(日)

プラザ B1F メトロアベニュー展示スペース

※一般投票で人気作品を選出する「オーディエンス賞」も実施します

(投票期間:10月26日(金)~11月4日(日))



▲ 昨年の展示の様子

### 4. 六本木のデザインとアートと人をつなぐWEBマガジンサイト「六本木未来会議」更新中！

「六本木未来会議」(<http://6mirai.tokyo-midtown.com/>)は、今年で5回目となる「Tokyo Midtown Award」を主催する東京ミッドタウンが、「デザインとアートの街 六本木」を活性化すべく立ち上げたサイトです。六本木エリアの主要なデザイン・アート施設や六本木商店街振興組合と協力し地域一体で取り組みを行います。

サイトでは、同エリア内のデザインやアートに関する情報の発信の他、第一線で活躍するデザイン・アート界のキーパーソンにインタビューを敢行し、「これから六本木はどうあるべきか」といったテーマのお話をお届けします。

11月4日(日)には、東京ミッドタウンで実施する「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2012」(10月26日(金)~11月4日(日))で実施する Park Stage(パーク ステージ)で一般公開インタビューを実施します。詳細は下記ご参照ください。



▲ 六本木未来会議 イメージ

#### 【六本木未来会議公開インタビュー】

日時:11月4日(日)13:00~14:30

会場:東京ミッドタウン・芝生広場※雨天の場合は変更となります。

出演者:椿 昇氏(現代美術家)×長嶋りかこ氏(アートディレクター)

入場料:無料 ※先着 50名様は着席でご覧いただけます。



▲ 椿 昇



▲ 長嶋りかこ